

府中市市民活動センター 第 1 回運営協議会 議事録

■日時:2024 年 6 月 25 日(火)19:00~21:00

■会場:プラッツ 6 階 第 3 会議室

■参加者:

委員:岩佐 浩典 (明治安田生命 武蔵野支社 府中中央営業所長)

駒ヶ嶺 久美 (府中市市民協働研究会)

西郷 匠 (府中動画配信部)

進藤 美津江 (市民活動コーディネーター卵の会)

関根 正敏 (中央大学商学部 准教授)

藤原 美江 (府中童謡の会)

小塚 栄志 (府中市協働共創推進課課長)

林 丈雄 (府中市市民活動センター プラッツ館長)

牧野 岳 (府中市市民活動センター プラッツ施設管理課長)

※欠席:松木 紀美子 (府中市自治会連合会総務部)

事務局:高橋、玉村、道具

オブザーバー:加瀬、小池 (府中市協働共創推進課課長)

田代、春山 (府中市市民活動センター) (敬称略)

■次第

1. 開会

2. 挨拶 センター館長 林 挨拶

3. 委員・事務局自己紹介 各委員の自己紹介

4. 趣旨説明 プラッツ運営協議会の概要説明(事前に設置要綱などを配布済み)

5. 委員長選出

委員長:関根 正敏さん

副委員長:駒ヶ嶺 久美さん

6. 議事 進行:関根さん

①各委員の応募動機や活動を踏まえ、プラッツに期待する市民活動センターの役割について意見交換を行う。

・団体にとって、単発の講座よりも、継続的に勉強のできる機会やオブザーブする仕組みがあれば団体が成長する。その団体同士が協働する姿になったら良い。

・「運営理念はどう決めているのか」など悩みを共有できる情報交換会などがあると良い。

・中高生の居場所がもっと町にできたり、学校以外の世界があることを知ったり、体験できる場をプラッツを活用したイベントなどで提案したい。

- ・文化を中心に、みんなが集える仲良くなれる拠点になってほしい。
- ・地域への社会貢献が定着する中で、企業と団体の橋渡しをできる場があれば、もっとサポートできることがある。
- ・中・高・大学生が、市民活動を体験できる場を提供できると良い。
- ・協働都市宣言をしてから10年。市役所だけでは解決できない問題も増えてきた。市がやる領域、市民がやる領域、一緒にやる領域などさまざま。活動しているみなさんにつながっていったら解決できる悩みもあるかもしれない。
- ・八王子の大学では、地域で学生を育てるプロジェクトを行っており、大人とかかわる機会の提供になっている。今、府中ではスポーツとコミュニティの在り方をテーマにしている。活動を発展させるには、もっといろいろな団体とつながる必要がある。

②会の着地点について話し合い、まずは委員どうしのバックグラウンドなどお互いを知り合うことから始めることとなった。

7. 閉会

※今年度の運営協議会の日程

第2回運営協議会 2024年10月2日(水)19:00-21:00

第3回運営協議会 2025年2月5日(水)19:00-21:00